

# 事業報告概要書（公表版）

1 基本情報							
施設名又はグループ名		指定管理者名及び団体概要					
代々木公園（渋谷区神南一丁目北側）		（指定管理者名） 代々木公園 STAGES （団体の概要）					
指定期間		代表企業：東急不動産(株) 構成企業：東急(株)、(株)石勝エクステリア、(株)東急コミュニティー					
R7.2.1 ~ R15.12.31（8年間）							
2 施設名		3 収支(単位:千円)					
代々木公園 (渋谷区神南一丁目北側)			令和6年度	令和5年度	令和4年度	公園別支出額	
		項目	金額	金額	金額		
		収入計	4,462	0	0		
		内訳	指定管理料	3,525			
			利用料金	0			
			その他収入	937			
		支出計	4,462				
収支差	0	0	0				
4 管理運営の概要							
<p>○部分供用の形での開園となりましたが、公園の認知度を上げ、来園を促す取組に注力しました。</p> <p>○代々木公園（既開園部分）との連携に向けた協議を行いました。</p> <p>○施工直後のため、植栽や施設について巡視を行い、必要に応じて植え直しや補正などの処置を行いました。</p> <p>○屋外アーバンスポーツパークの運営にあたり、安全管理およびマナーアップを重視した管理を行いました。</p> <p>○R7年度以降の地域連携や自主事業を見据えて、地域関係者等との関係づくりを行いました。</p>							
5 管理状況							
①維持管理							
<p>○にぎわい広場 天然芝の適切な育成 にぎわい広場について、天然芝育成のための対応を行いました。施工直後のため立入禁止措置をとって養生を実施しました。また養生実施にあたっては、掲示物やホームページで状況を発信し、来園者への理解を求めました。2～3月には必要に応じた灌水、3月には追加施肥を実施して健全な育成を促進しました。</p> <p>○園内清掃の徹底 毎日の清掃を徹底し、園内美化に努めました。ゴミ拾いは1日1回、来園者が多い日は2回以上実施しました。またベンチ、パーゴラ、テラスのデッキ等は頻りに雑巾がけとデッキブラシによる清掃を実施し、飲食物の汚れなどが残らないように努めました。</p>							
②利用者への対応							
<p>○屋外アーバンスポーツパークの適切な運営 本公園の特徴である屋外アーバンスポーツパークを適切に運営しました。営業時間中は常時監視員を配置し、安全管理、マナー啓発、場内の清掃管理等を行いました。開園前は、園内のマナー悪化や事故発生などが懸念されていましたが、R6年度は事故や大きなトラブルを起こすことなく終えることができました。</p> <p>○公園の認知度向上の取組 開園当初は認知度が低かったため、認知度向上の取組を実施しました。ホームページでの情報発信のほか、開業イベントの実施、代々木公園（既開園部分）へのイベント出展等を通じて、当公園の開園状況やアピールポイントを伝えることができました。</p>							
実施方法：オンライン登録及び用紙記入方式							
施設名	総合満足度	植栽管理	施設の清潔さ	安全・安心	職員の対応		
代々木公園（神南一丁目地区）	3.2	3.7	3.9	3.5	3.4		
7 入園者数の状況（単位：人）							
施設名	当該年度	分析					
代々木公園（神南一丁目地区）	17,187	<p>・2/1～2/19までは供用開始前のため入園者はゼロで、2/20～3/31の40日間の人数を計上しました。</p> <p>・公募対象公園施設の店舗が開業する3/15以前は、平日は100～300人前後、休日は500人程度で推移しました。（雨天、降雪時を除く）</p> <p>・店舗が開業した3/15以降は入園者数が増加し、平日は300～500人程度、休日は1000～1500人前後となりました。（雨天、降雪時を除く）。</p>					
合計	17,187						

# 代々木公園 (神南一丁目地区)

所在地：渋谷区 開園面積：0.4ha



STAGES IN THE PARK  
～感性が刺激しあう、野外劇場のような都市型交流空間～

## 1. 屋外アーバンスポーツパークの適切な運用

本公園の特徴である屋外アーバンスポーツパークを適切に運営した。営業時間中は常時監視員を配置し、安全管理、マナー啓発、場内の清掃管理等を行った。開園前は、園内のマナー悪化や事故発生などが懸念されていたが、R6年度は事故や大きなトラブルを起こすことなく終わることができた。



アーバンスポーツパーク利用状況



監視員の配置



マナー向上の掲示

## 2. 公園の認知度向上の取組

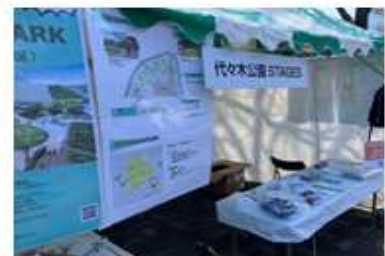
開園当初は認知度が低かったため、認知度向上の取組を実施した。ホームページでの情報発信、開業イベントの実施、代々木公園（既開園部分）へのイベント出展等を通じて、当公園の開園状況やアピールポイントを伝えることができた。



ホームページ



開業イベント（自然クラフト体験）



代々木公園（既開園部分）イベント出展

## 3. にぎわい広場 天然芝の管理

にぎわい広場について、天然芝育成のための対応を行った。施工直後のため立入禁止措置をとって養生を実施した。また養生実施にあたっては、掲示物やホームページで状況を発信し、来園者への理解を求めた。2～3月には必要に応じた灌水、3月には追加施肥を実施して健全な育成を促進した。



施工当初（2月）



3月下旬



灌水作業



施肥